



## 正しい企業風土の育成

令和7年11月20日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

これらは社員と企業が嘘を得ないことであり、働くことの美徳を抱くことである。これら正しい健全性が、優れた企業風土なのである。

他方においては異常性があり、企業においてそれらが許容されることが問題なのである。

これらは経営における正しい判断は企業を与えることであり、その責任において企業が存在することを意味するものである。

正しいリーダーは、必ず正しい場を与える。それは高い倫理的自制心を与える現実なのである。

これら健全な労働意欲と目的の共有は、正しい企業ルールと労働環境とともに形成されるものである。

正しい場は、正常性であり、全ての異常性を否定することで、その健全性という正しい企業経営を与えるものである。

これらは企業内における判断がそれら異常な現実を否定しなければいけない。

これらは真剣に留意し判断を要求するものである。なぜならば、根本的な企業の基盤は結果を与える正しい原因であるからである。

これらが正しい企業ルールの形成の必要性であり、それらは必ず結果を決定するものである。

経営における高い理性や理解はそれらにおいて正しい経営判断とともに企業を実現するものである。